

— 本物の自然を学ぶ —

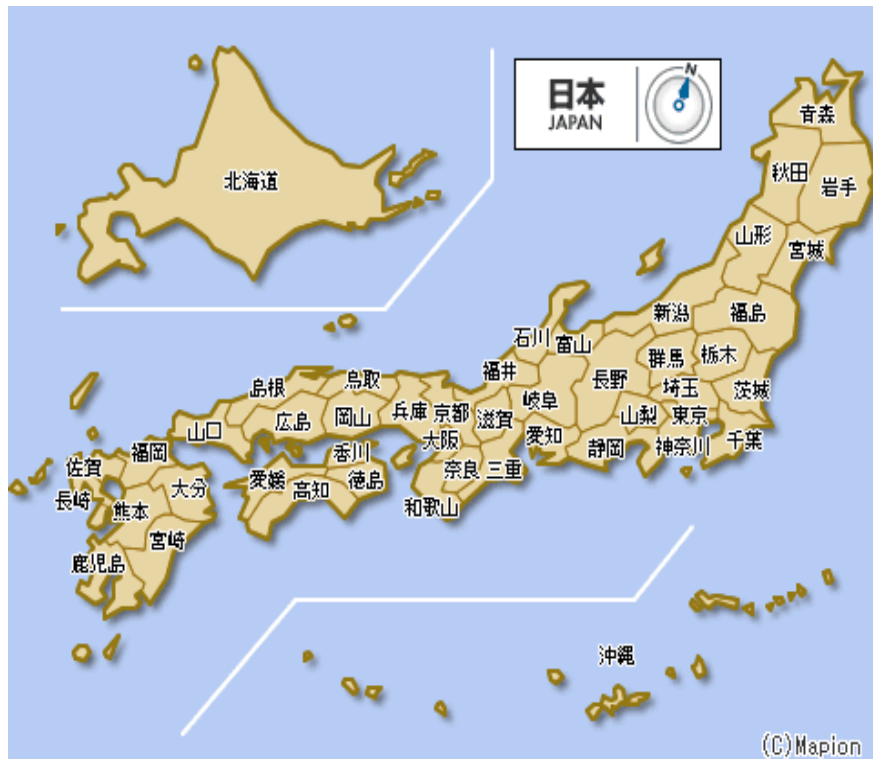
黒潮町の自然体験型教育旅行プログラム



2022.10.24 高知県 黒潮町
(特非)NPO砂浜美術館
(一社)黒潮町観光ネットワーク

黒潮町の位置と概要

- 四国／高知県の中でも西南に位置。面積188平方キロメートル
- 人口 10,490人(男 5,043人、女 5,447人)、世帯数 5,438世帯
- 15歳未満の年少人口 880人(8.39%)、65歳以上の高齢人口 4,762人(45.40%)





漁師が釣って
漁師が焼いた
藁で焼いた。



世界初の国際WW会議が開かれた町



私たちの町には美術館がありません。
美しい砂浜が美術館です。

知恵こそ無限の資源なり

砂浜美術館

砂浜が美術館だとすると・・・

美しい「松原」が作品です。

沖に見える「くじら」が作品です。

砂浜に咲く「らっきょう」が作品です。

卵を産みにくる「海亀」が作品です。

はだして走り、貝殻を探す「子どもたち」が作品です。

風と波が砂浜にデザインする「模様」が作品です。

砂浜に残った「小鳥の足あと」が作品です。

作品は24時間・365日展示され、時の流れるままに変化します。BGMは波の音、夜の照明は月の光・・・



海が自慢の町なのです。

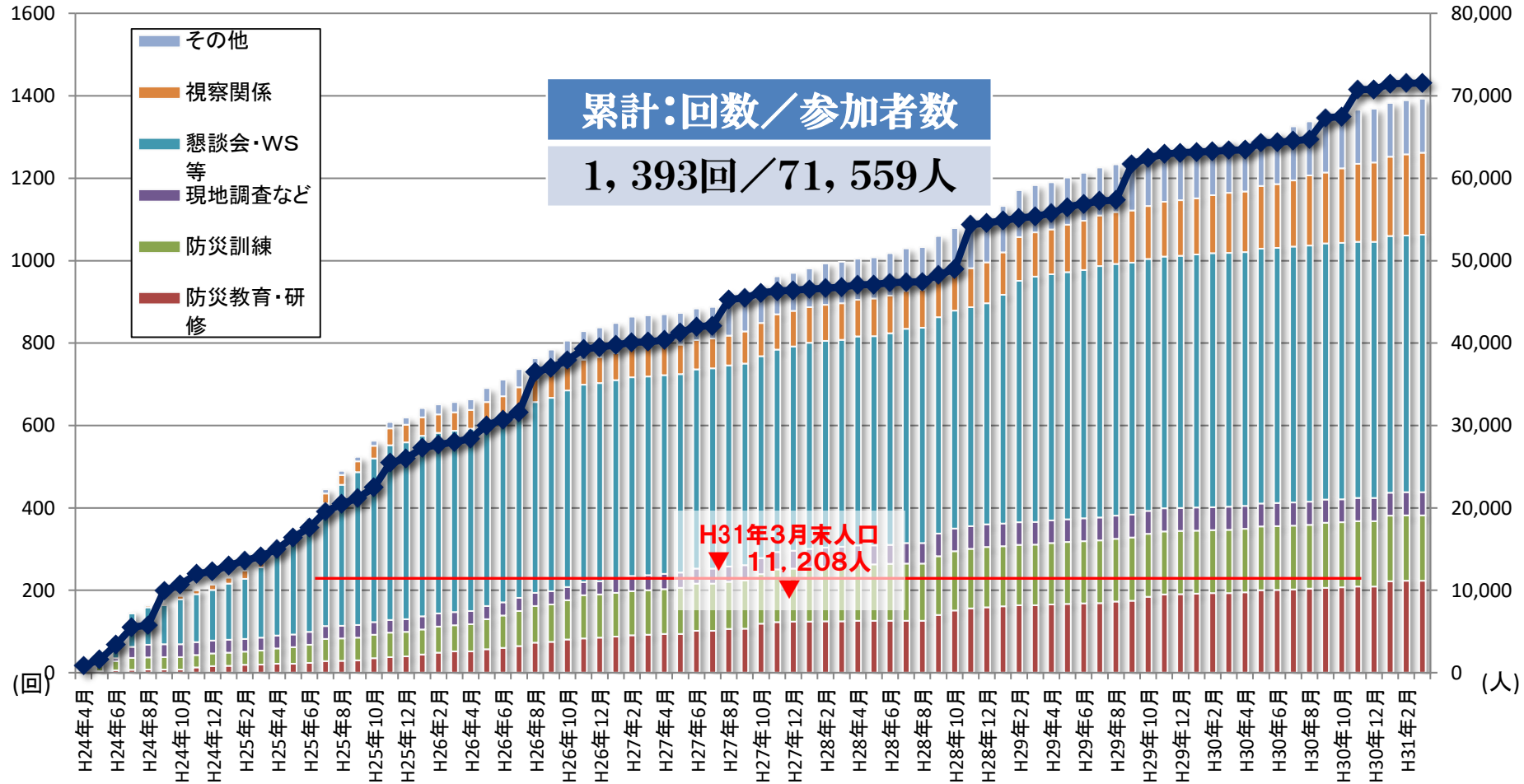
2012.3.31

内閣府中央防災会議から突然伝えられたのは、

**最大震度7、
最大津波高34.4m、
高知県に最短2分で津波
が到達する。**

「町の存続すら危ぶまれるような結果だ」。34・4mの最大津波高が推計された幡多郡黒潮町。この日の午後、町幹部で組織する「南海地震対策推進本部会議」で、大西勝也町長は厳しい口調で切り出した。

防災活動への参加人数と活動内容別の実施回数(累計)





横浜地区津波避難タワー

事業費:96,927千円
(収容人数:130人)

避難フロアー

1F:11.0m

2F:14.0m



町地区津波避難タワー

事業費:139,477千円
(収容人数:120人)

避難フロアー:13.0m



浜の宮地区津波避難タワー

事業費:90,833千円
(収容人数:100人)

避難フロアー:9.0m



早咲地区津波避難タワー

事業費:152,173千円
(収容人数:140人)

避難フロアー:14.0m



万行地区津波避難タワー

事業費:204,340千円
(収容人数:300人)

避難フロアー:14.0m



佐賀地区津波避難タワー

事業費:585,941千円
(収容人数:230人)

避難フロアー:22.0m



34mの津波を逆手に「防災缶詰」







2016/11/26



2016/11/26

「世界津波の日」
高校生サミットin黒潮



くろしお レジ旅(レジリエンスツアー)のススメ

自然体験型の観光
(特に修学旅行)では、
自然の「**いいとこどり**」
だけをしていませんか。

砂浜美術館
SEASIDE GALLERY

砂浜美術館は、高知県黒潮町の豊かな自然と、その自然と上手につきあいながら暮らす人びとの営み、そんな“ありのままの風景”を「作品」としている、建物のない美術館です。

人と自然のつきあい方を学ぶ
防災学習ノート@黒潮町

企画・編集・デザイン
NPO砂浜美術館
〒789-1911高知県幡豆郡黒潮町浮輪3573-5
<http://sunabi.com>
nitari@sunabi.com

協力
黒潮町



防災「かかりがまし」の活躍

